

ここが聞きたい！ — 質問

一般質問ってなに？

一般質問は、議員が市に対して、市政のさまざまな課題や問題点について、質問を行い、説明や報告を求めます。そうすることで、市の方針や取り組みを市民に明らかにします。※一般質問の記事は、議員本人が原稿を作成しています。



過去の一般質問
はこちらからご覧ください。

質問者・質問事項一覧

牛島 孝之 議員 (P9)

- ①公立八女総合病院について、市の考えは
- ②八女市の道路インフラ整備について
- ③八女市の教育問題について

高山 正信 議員 (P9)

- ①八女市の農林業について
- ②立花町光友地区のまちづくり（土地利活用）について

堤 康幸 議員 (P10)

- ①農業振興について

花下 主茂 議員 (P10)

- ①少子化対策としての八女市の結婚支援政策について
- ②一般国道3号広川八女バイパスについて
- ③開かれた市政の実現に向けて

水町 典子 議員 (P11)

- ①ゴミ処理に関する現状と課題について
- ②地域交通の在り方について

古賀 邦彦 議員 (P11)

- ①市長の政治姿勢について
- ②災害対策について
- ③個人番号カード出張申請業務について
- ④小中学校教室環境について

久間 寿紀 議員 (P12)

- ①上陽支所について
- ②八女市の光ファイバーケーブルについて

三角 真弓 議員 (P12)

- ①第5次八女市総合計画の進捗状況について
- ②公営住宅の環境整備について
- ③みさき学園の開校に向けての課題について

田中 栄一 議員 (P13)

- ①今後の市政への取組に対する市長の考え方について

原田 英雄 議員 (P13)

- ①地域農業に関する諸課題について
- ②公共施設の今後の在り方について
- ③「開かれた市政」運営について

坂本 治郎 議員 (P14)

- ①市民の声を聞く具体的な方法は
- ②山間部の暮らしについて
- ③女性の社会進出について

高橋 信広 議員 (P14)

- ①市長の政治姿勢について
- ②人権問題とハラスメントについて

森 茂生 議員 (P15)

- ①固定資産税について
- ②図書館について
- ③有害鳥獣対策について
- ④マイナンバー制度について

石橋 義博 議員 (P15)

- ①所得の向上への対策について

牛島孝之
うしま たかゆき



映像配信
サイト



白木～矢部谷トンネルについて、八女市の考えは

市長 市南部の重要な幹線道路と考えている

市長 和水町とは平成20年に玉名八女線道路整備促進期成会を設立し、毎年協議・交流を行いながら、県にトンネル整備などの要望を行っている。
議員 トンネルは県をまたいでいるので、八女市、和水町の意見を合わせながら、国、県に要望することが必要と思うが、市長は和水町には行かれたのか。

市長 まだ行つてはいい。和水町には、できるだけ早く行き、直接話をしたいと考えている。

議員 玉名八女線について和水町と話し合いなどをしているのか。

市長 和水町は平成20年に玉名八女線道路整備促進期成会を設立し、毎年協議・交流を行いながら、県にトンネル整備などの要望を行っている。

議員 トンネルは県をまたいでいるので、八女市、和水町の意見を合わせながら、国、県に要望することが必要と思うが、市長は和水町には行かれたのか。



高山正信
たかやままさのぶ



映像配信
サイト



親の経営をそのまま継承される地域の後継者への支援を検討できないか

市長 新規作物への転換といった条件のない親元就農への支援について考える

市長 まだ行つてはいい。和水町には、できるだけ早く行き、直接話をしたいと考えている。復旧事業を行つていただきたい。令和4年9月に査定申請を行い、令和5年2月から災害復旧工事を始め、令和7年度の早期工事完了を目指して、現在、工事施工中である。

議員 立花町光友地区のまちづくりについて

市長 リフォームをする取り組みは今後、考えたい。

議員 農業支援策の強化についての考えは、儲かる農業を作るために、ブランド化と輸出を軸に政策を関係者に説明し進めていく。

市長 まだ行つてはいい。和水町には、できるだけ早く行き、直接話をしたいと考えている。復旧事業は、令和4年9月に査定申請を行い、令和5年2月から災害復旧工事を始め、令和7年度の早期工事完了を目指して、現在、工事施工中である。

議員 新規就農者で空き家バンクを活用された方はいるか。

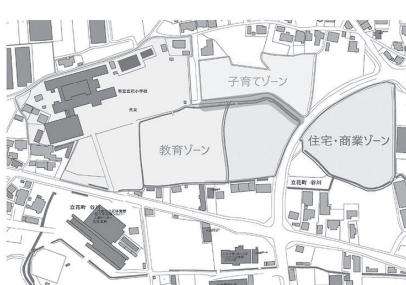
市長 地元の方々が積極的に前向きにされている。

議員 空き家バンクの活用が進まない中で、市で整備し貸し付けできないか。

市長 市が借り上げて、リフォームをする取り組みは今後、考えたい。

議員 農業支援策の強化についての考えは、儲かる農業を作るために、ブランド化と輸出を軸に政策を関係者に説明し進めていく。

市長 まだ行つてはいい。和水町には、できるだけ早く行き、直接話をしたいと考えている。復旧事業は、令和4年9月に査定申請を行い、令和5年2月から災害復旧工事を始め、令和7年度の早期工事完了を目指して、現在、工事施工中である。



光友地区における将来のまちづくり計画

堤 つづみ
康 やす
幸 ゆき

八女市の農業についてどのような教育を行っているのか

教育長

地域農業の学習や、稻作体験など農作物栽培体験活動を行っている

映像配信
サイト



4年前、ナシからミカンに改植した畠

課長 課員
新規就農者の確保
なりびに育成は、重点課題と認識している。八女

議員
園地継承の仕組み
づくりが必要と考えるが、
八女農業の発展の一つの

議員
生産者数が減少している要因は。
課長
人口動態に比例して生産者数も減少してお
り、高温・干ばつ等外的要因の関わりもあるので

市長
主要な果樹、柑橘、ぶどう、キウイフルーツ、ナシの生産量は、生産者の減少等により減少傾向である。販売額は、微増傾向で推移している。

議員
生産者数が減少し

課長
議員
最終的には、農家の手取り額増が最も大事なことである。市長の考

議員
この事業におけるサポートセンターは属人

議員
年々減っているが、市と事業を行っている。

市長
成総合支援協議会に相談員を配置し、就農の相談、事業情報の提供、就農後の支援等を実施している。

少子化対策として、若者の所得向上を含めた結婚支援政策の考えは

市長

多様性への配慮をしながら、少子化の解消に向けて議論を深めたい

映像配信
サイト



花 はな
下 した
主 ある
茂 も

市長
議員
運営へのアドバイス等に
留めている。

議員
晩婚化は晩産化につながり、ひいては少産化、無産化につながる。

議員
移動市長室は、どのように想定されているのか。

市長
設けることは約束する。

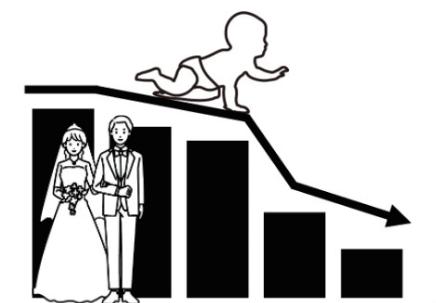
市長
開かれた市政の実現に向けた取り組みも進めて行く。

議員
大きく在り方が3つあり、①各支所に設け

議員
つもの②既存の集まりに出向く③市政報告会などを開く、といったものを

議員
婚姻数は市内でも年々減っているが、市と事業を行っている。

議員
国道3号バイパスについて



2023年の全国の婚姻件数は50万組割れ、出生数については80万人を割り込み、婚姻数・出生数ともに過去最低を記録した。

八女西部クリーンセンターの現状と課題について

市長

ゴミの搬入量は減少傾向にあるが、老朽化で補修費の増加が見込まれる

映像配信
サイト



水
町
典
子
みず
まち
のり
こ

議員

地域交通の在り方に
について
高齢者運転免許証
自主返納支援事業の支援

資源ゴミの分別回収をすれば、ポイントが付与されるような、回収ボックスを設置してはどうか。

議員
課長

非常に効果のある取り組みであり、ポイント制度の調査を進めたい。

議員

ゴミ処理問題に対する市長の考えは。

議員
市長

ポイント制度は、ゴミの削減、再資源化及び、市の財政負担軽減につながるため、前向きに考えたい。



八女市では、令和6年12月現在、19品目の分別回収が行われています。

議員
課長

本人であれば、使用は可能である。

議員
市外への通院に対する交通費半額補助制度を取り入れる考えは。

議員
市外への通院に対する交通費半額補助制度を取り入れる考えは。

議員
介護タクシーにも、回数券の使用は可能か。

議員
市外への通院に対する交通費半額補助制度を取り入れる考えは。

ドル形電動車椅子購入への補助を行つてある。

内容は、満70歳以上の自主返納者に対し、6万円分のタクシー・路線バス共通回数券、または、ハンドル形電動車椅子購入への補助を行つてある。

古
賀
邦
彦
こ
が
くに
ひこ

矢部川堤防強化工事について、今年度の工事計画はどうなっているのか

市長

矢原行政区で第1工区工事を発注済み、年度中に第2工区工事発注予定

映像配信
サイト



議員
市長

災害用井戸について

議員
市長

災害用井戸の供用開始はいつ頃になるのか。

議員
市長

災害用井戸について

議員
市長

災害用井戸の供用開始はいつ頃になるのか。



平成24年九州北部豪雨時の矢部川矢原堤防

議員
市長

小中学校教室環境について

議員
市長

夏季の基準室温28度を上回っている学校が多いが、今後の対策は。

議員

個人番号カード出張申請業務について

個人番号カード作成を強制するかのような内容のダイレクトメールが届けられたが、「番号法」の趣旨からみて、問題ではないか。

議員
市長

個人番号カード出張申請業務について

個人番号カード作成を強制するかのような内容のダイレクトメールが届けられたが、「番号法」の趣旨からみて、問題ではないか。

議員
市長

個人番号カード出張申請業務について

個人番号カード作成を強制するかのような内容のダイレクトメールが届けられたが、「番号法」の趣旨からみて、問題ではないか。

議員
市長

個人番号カード出張申請業務について

個人番号カード作成を強制するかのような内容のダイレクトメールが届けられたが、「番号法」の趣旨からみて、問題ではないか。

議員
市長

個人番号カード出張申請業務について

個人番号カード作成を強制するかのような内容のダイレクトメールが届けられたが、「番号法」の趣旨からみて、問題ではないか。

「個人番号カード取得は任意。
取得をしない。」番号法成立の際の衆議院付帯決議。

映像配信
サイト

上陽支所の建て替えの考えは

市長 八女市公共施設等総合管理計画の方針を踏まえ検討する

議員 上陽支所は、公民館等の近隣施設との集約化を含め対策を検討するとなっているが、現在の状況は。

支所長 近隣の各機関と意見交換を行っている。状況を見極めながら、必要な協議を重ねたい。

議員 支所の新築に関する副市長の考えは。

副市長 支所は防災面においても重要な位置づけにあると認識している。周辺地域の公共施設をどのように集約するのか協議が必要と考える。

議員 市長の考えは。

市長 地元の方と一緒に議論をしながら、支所の建物を含めたあり方を考えていきたい。

議員 支所機能の充実を図るとは。

市長 支所の人員・予算を多く配分することが考えられるが、現状では予算が限られている。すぐにできることは、支所の裁量権の拡大である。支所の職員とコミュニケーションを取らながら、一定程度拡大するかを検討する。

議員 八女の光ファイバーケーブルについて

課長 普及状況と今後の方針は。

議員 普及状況は、引き込み工事が累計416件、整備率が約43%である。令和9年度に整備率50%の達成を目指としている。



昭和35年建築の上陽支所

地域社会で単身高齢者の孤独孤立を生まない体制の整備をどう進めるか

市長 本市も年々増加傾向にある。生活支援や支え合いの仕組みづくりが重要

映像配信
サイト

みすみまゆみ

第5次八女市総合計画の進捗状況について

議員 本市の最上位計画である第5次八女市総合計画に示される高齢者福祉の現状と課題は。

部長 概ね良好な評価を得ているが、課題を所属部署と共有し事業改善を進めています。

議員 行政区運営の現状と課題は。

市長 弱い立場に置かれている方を支えていく仕組み、見守り等実情に応じた在り方を考えていいく。

議員 行政区運営の現状と課題は。

議員 安心して暮らせる健康福祉のまちづくりの取り組みはどうか。

部長 社会情勢、家庭環境の変化に対応できる施設も必要である。

議員 介護認定を受けていない約8割の方々の生活をどう見ていくのかと、いう観点から各支所の保健師の役割は。



安心して住みなれた地域で生活していくためには保健師訪問が必須

議員 公営住宅の環境整備は帶保証人を廃止すべきです。

課長 住宅審議会で議論する。

議員 市営住宅条例の連続

「変革」の考えのもとに根幹である 第5次総合計画の取り扱いはどうする

市長

市政運営の基本的指針であり本計画に沿って
進めていく

映像配信
サイト



田
中
栄
一

議員 「移動市長室」の
要望事項等の優先順位の
決定プロセスはどうする
か。

市長 要望内容により大き
きく変わるが、直接お話を
聞き最終判断をするこ
とは、どの政策に限らず
心がける。

議員 「八女ビジネスコ
ンテスト事業」の内容を
お尋ねする。

市長 競争の原理により
いろんなアイデアが出て
くるし発信につながる。
より効果的になる制度を
つくっていきたい。具体的
な方法、中身はこれから
相談しながら考へてい
く。

議員 公立病院の住民議
論参加と透明性の確保の
ためには自ら経営に参画
すべきではないか。

市長 意思決定過程を透
明化させるため、市長と
して市民への説明会や意
見交換会の場を設けてい
く。

議員 女性参画に対する
考え方はどうか。

議員 新耐震基準に適合
していない体育施設や支
所等はいかに。

市長 上陽、星野支所は
防災拠点としての役割も
あり、八女市総合体育館
も指定避難施設になつて
いるので、耐震対策につ
いては早急な対応を行う。

議員 用途廃止され未だ
有効に利活用されていな
い公共施設が多い。他自
治体と比べて賃貸料が高
いとの声もあり、引き下
げが必要ではないか。

議員 「移動市長室」の
要望事項等の優先順位の
決定プロセスはどうする
か。

市長 態の解消と東部地域の入
所児童増加の両立を図り
所べきではないか。

議員 映像配信
サイト



「ふるさとの恵みと誇りを
未来につなぐ安心と成長
のまち 八女」を目標とする
第5次総合計画は八女の最上位計画である

公約は 10 項目
にわたり質問し
ました。詳細は
議会ホームページ
にて確認して
ください。

原
田
英
雄

市長はめざすべき八女の将来像を どのように考へているか

市長

地域の多様性を残し、全ての人が住みたい
場所で豊かに住み続けられる八女

映像配信
サイト



原
田
英
雄

議員 公共施設の維持管理に
ついて

議員 2階3階は窓口か
ら職員が遠い、案内表示
が少なく部屋が分からな
いなど、新庁舎へ市民か
ら利便性向上の要望があ
るがどのように考へてい
るか。



今は使われていない旧仁田原保育所

議員 新庁舎の窓口や案内表示
等について

議員 今後の農業振興に
向けた取り組みはいかに。
多様な担い手育成
確保や生産性向上のため
の新技術の推進、ブラン
ド化推進による販路拡大
など関係機関と連携し稼
げる農業の実現をめざす。

地域農業について

市長 保育所通所環境の
整備と山間部保育所の活
性化にどう取り組むのか。

市長 通園サービス、こ
ども送迎センター事業の
拡充などにより、待機状

使われなくなった公
共施設、官民の知恵
を結集し有効活用で
地域活性化を！

市長 賃貸料を含む未利
用施設の活用方策につい
ては、しつかり見直して
今後取り組む。

特に人口減少、少子高齢化の著しい山間部の暮らしを守る策は

市長

現場の声を伺い、それぞれの地域の特性を踏まえた対策の強化を図る

映像配信
サイト



市長

小水力発電の取り組みを推進してはどうか。前向きに考へる。

議員 有機JAS特区のようなものを山間部に設けてハガーブランドを強化するのはどうか。

市長 ホームページは外

新しい取り組みは、お金や設備投資が必要であり、特区というのが適切かどうかは検討が必要である。

議員 市民の声を聞く具体的な方法について

議員 女性の社会進出の重要性は、どう認識し取り組んでいくのか。

議員 小水力発電の取り組みを推進してはどうか。前向きに考へる。

市長 有機JAS特区のようなものを山間部に設けてハガーブランドを強化するのはどうか。



国語に対応しており、問合せフォームは匿名での投稿も可能である。今後は、対話の機会をさらに充実させ、市民の声を聞く環境を発展させたい。

女性の社会進出について

女性の社会進出の重要性は、どう認識し取り組んでいくのか。

たか はし のぶ ひろ
高 橋 信 広

「八女を世界に!」の理想とする姿とは

市長

八女の知名度を上げる、例えば世界で八女の八女茶が知られるような姿

映像配信
サイト



議員 第5次総合計画の後期計画が策定期段階に入りましたが、市長の政策をどう反映させるかが重要ではあるか。

議員 ハガーブランドをどう考へるか。

議員 八女の訪問者のニーズを聴くうえで、市内在住の外国人の声を聞きやすい環境づくりは考えているか。また、マイノリティのニーズをどう考へるか。

議員 市民不在の政治とは、具体的にどう感じているのか。また、どのように改善したいのか。

議員 最優先で変革に取り組みたいことは、まずは足元の市役所の中から、職員が果敢に挑戦できる雰囲気づくりに取り組みたい。

たか はし のぶ ひろ
高 橋 信 広



わくわくする後期計画に期待

議員 基本的人権の尊重の理念に基づき、同和問題をはじめあらゆる差別の解消に向けて設置した。

議員 今年度に設置した人権・同和啓発教育センターの目的は。

議員 ふるさとの想いと未来につなぐ安心と成長のまち八女

固定資産税を引き下げる考えは

市長

周辺自治体より高い。財源確保の議論も併せて税率引き下げを慎重に検討する

映像配信
サイト



議員 「固定資産税が高
い。引き下げは出来ない
のか」という声が数多く
寄せられる。県下の税率
は。

課長 1・6%の税率は、
県下では八女市と大牟田
市だけで、一番高い税率
になつてゐる。

議員 引き下げる考えは。
市長 引き下げるについて
は慎重に検討する。

議員 図書館について
市長 引き下げるについて
は慎重に検討する。

市長 図書館が身近にな
るよう空き施設の活用等
は。

議員 立花分館が移転し
たが、以前より狭くなつ
たという不満の声があ
る。本館、分館の在り方
を基本的に検討すべきで
す。

議員 健康保険証廃止
後、保険証と同じように
使える「資格確認書」を
全員に送る自治体もあ
る。ハ女市でも全員に「資
格確認書」を送つたらど
うか。

課長 国の統一した取り
組みを進める。なお、医療
機関が混亂しないように
する。

を考える。



所得向上への対策及び取り組みは

市長

八女市まち・ひと・しごと創生総合戦略に
に基づき取り組んでいる

映像配信
サイト



石
橋
義
博
いし
ばし
よし
ひろ

議員 所得の向上への対
策、その後の取り組みに
伴う福祉の充実、住環境
の整備等はどう考えてい
るのか。

市長 生活に困窮されて
いる方や生活保護を受給
されている方で、稼働可
能な方等は、関係機関と
協力しながら就労に向け
た支援を行い、所得の向
上も含めた経済的、社会
的自立等をめざした取り
組みを行つてゐる。また、
市営住宅の整備、住宅改
修補助事業及び空き家バ
ンク制度の実施等を通し
て、安全で良質な暮らし
も、経済が大事である。



黒木の町並み